

特集 介護保険改定とリハビリテーション

平成27年度介護報酬改定の狙い	村井千賀
平成27年度介護報酬改定と理学療法士	半田一登
介護報酬改定を受けて一活動と参加を支援する作業療法	土井勝幸
通所リハビリテーションの課題と現場に求められていること	岡野英樹
訪問リハについて	宮田昌司
平成27年度介護報酬改定と老人保健施設の役割	東憲太郎

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名誉顧問

大田仁史 澤村誠志
米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)
伊藤隆夫 佐藤浩二
西脇恵子 山下裕子
渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美 有賀 徹
伊佐地隆 石松隆和
伊藤貴子 岩崎千佳
上菌紗映 生方克之
逢坂伸子 大越 満
太田秀樹 大武美保子
岡田しげひこ 乙坂佳代
加来克幸 寛 淳夫
加藤武彦 金子 寿
川越雅弘 木下康仁
桑山浩明 小林直樹
齋藤正洋 榊原次郎
座小田孝安 佐藤久夫
鈴木孝治 武原光志
玉垣 努 角町正勝
土井勝幸 野尻晋一
橋本美芽 長谷川幹
畑野栄治 半田理恵子
東川悦子 備酒伸彦
廣末ゆか 福田俊江
古屋 聡 丸山 泉
水間正澄 宮崎宏興
宮田昌司 村井千賀
村上重紀 森岡悦子
柳 尚夫 山川百合子
山口晴保 若林秀隆

●査読委員

稲川利光 梅津祐一
金城利雄 阪井康友
澤 俊二 野崎園子
備酒伸彦 松坂誠應
水間正澄

●編集後記

4年に一度のスポーツの祭典、今年はリオデジャネイロオリンピックとパラリンピックの開催の年になります。一般的にはオリンピックへ向けられる関心が高いようですが、パラリンピックの競技では障害を克服し、さらに頂点を目指す姿には勇気づけられます。特に車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾選手は車いすを自由自在に操作し、その戦う姿は圧巻で、まるで車いすが身体の一部になっているかのようでした。アテネ、北京、ロンドンで3個の金メダルを獲得しただけでなく、4大会(グランドスラム)での世界最多の優勝保持者として、日本が誇るパラリンピックにおけるスーパースターと言えるでしょう。また、ロンドンオリンピックでは義足のランナーのオスカー・ピストリウスという選手(…後に罪を犯してしまったことはショックでした)が、障害者の枠を超えて健常者と共に力強い走りをした姿は私たちに感動を与えパラリンピックを目指す選手たちも勇気づけられたと思います。しかし、すばらしい義足をつければ誰でも速く走れるわけではなく、反発力の強い義足に耐えられるための身体づくりが必要となります。義足づくりと、本人の体力や意欲、周りのスタッフが同じ方向に向かって力を出し合い、はじめて目標を達成できたものだと思います。

競技用の装具と同様に障害をカバーする福祉用具も技術開発により機能強化が図られていますが、どんなにすばらしい物でも、本人の意欲と周りで支える気持ちがあれば不用品なものになってしまいます。私が訪問看護でうかがうお宅でも、使用せず段ボール箱に入ったままの装具、擦り切れたままの靴、物を置く場所になっている福祉用具など本来の役割として活用されていない残念な結果を目にします。利用者に合わせて最良と判断したはずなのですが、現実をみると適切なフォローがされなかった結果だと思っています。

今回特集のテーマは福祉用具供給システムについてですが、これからの超高齢社会において自立支援や介護負担の軽減のため福祉用具の必要性はさらに高まります。医療機関、施設、在宅においてそれぞれの専門性を発揮し、多くの福祉用具が、本来の役割を発揮させ、人の身体の一部そして生活の一部となるよう有効に活用し続けてほしいと思います。

編集委員 山下裕子

第11巻第2号[通巻119号] 2016年2月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 2月号

1部定価(本体1,800円+税)
2016年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智
(担当: 大島・木次谷)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷網ビル
Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756
URL <http://www.miwapubl.com>
郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2016, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)
印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005
広告 | (株) メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。